

令和５年度文化財保護審議会 会議録

- 1 開催日時
令和６年２月８日（木）
開会 午後２時
閉会 午後３時３５分
- 2 開催場所
尾張旭市役所２階 ２０１会議室
- 3 出席委員
水野 茂、桐原千文、奥野絵美、岡本直久 ４名
- 4 傍聴者数
０名
- 5 出席した事務局職員
教育部長 山下昭彦
文化スポーツ課長 加藤 剛
文化スポーツ課長補佐 加茂恵司郎
文化スポーツ課 田口麻花、藤森あかね ５名
- 6 議題等
 - (1) 議題
 - ア 会長及び会長職務代理者の選出について
 - イ 令和５年度文化財保護関連事業の実績等について
 - ウ デジタルミュージアムについて意見交換

７ 会議の要旨

事務局	ただ今から、令和５年度尾張旭市文化財保護審議会を開催いたします。 本日の議題でもあります、会長及び会長職務代理者の選出までは事務局のほうで進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願いします。 尾張旭市文化財保護条例の規定による定足数に達しておりますので、会議を始めたいと思います。 それでは、最初に山下教育部長より一言ご挨拶を申し上げます。
教育部長	(あいさつ)
事務局	昨年６月１日の委員改選によりまして、斎場和志委員の後任の委員として水野茂委員が新しく委員になりました。委員の皆様にそれぞれあいさつをお願いしたいと思います。
各委員	(あいさつ)
事務局	ありがとうございました。 続きまして、事務局の自己紹介をさせていただきます。
事務局	(自己紹介(役職・名前のみ))

	それでは、議事に入らせていただきます。本日の会議は、議題が三つございます。議題 1 会長及び会長職務代理者の選出について、選出の方法等を担当からご説明します。
事務局	(会長の選出方法について説明)
事務局	ただいま担当から説明がありましたが、互選の方法は投票によるものと指名推薦によるものとがありますが、いかがいたしましょうか。
水野委員	指名推薦で良いのではないのでしょうか。
事務局	指名推薦というご意見がございましたが、ご異議ございませんか。
委員	(異議なし)
事務局	ご異議が無いようですので、選出の方法は指名推薦によることにいたします。それでは推薦やご意見等ございましたらお願いします。
桐原委員	前会長はどのような経緯で推薦されたのですか。また、事務局は会長の選出についてどのようにお考えですか。
事務局	前会長について知り得る限りでは、地元で生まれ育って、この地域のことをよく知っており、また学校の校長先生を歴任されていたという点からも会議の進行役にふさわしいということで選出されたと伺っております。事務局としては、特別な知識が必要ということではなく、会議を進行するのに適任な方がいれば、経験等にかかわらず推薦していただければと思います。
岡本委員	そういった経緯であれば、水野委員が良いのではないのでしょうか。
事務局	水野委員が推薦されましたが、水野委員を会長と定めることにご異議ございませんか。
委員	(異議なし)
事務局	ご異議ないようですので、会長は水野委員に決定いたしました。では、水野委員よろしく願いいたします。
会長	それでは、私が会長となったことに伴いまして、会長職務代理者の選出について審議いたします。 選出の方法について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(会長職務代理者の選出方法について説明)
会長	ただいま、事務局から説明がありましたが、私から指名させていただきます。岡本委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ございませんか。
委員	(異議なし)
会長	ご異議がないようですので、会長職務代理者は岡本委員に決定いたしました。岡本委員、よろしく願いいたします。
会長	それでは、議題 2 の令和 5 年度文化財保護関連事業の実績等について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき説明)

会長	ありがとうございました。 まず、無形民俗文化財保護育成事業についてご意見、ご質問はありますか。
奥野委員	保育園の打ちはやし体験について、小さいころから文化財に触れることのできる良い事業だと思います。市から保育園にお声掛けしたのか、保育園から市にオファーがあったのかどちらでしょうか。
事務局	打ちはやしは参加者の年齢層が高めであったため、小さい子に親しんでもらうために、市から保存会にお声掛けをし、昨年度は全3地区のうち2地区が実施可能ということで、保育園の担当課に話をし、受け入れ可能だった2園で実施しました。そして今年度は全3地区の保存会が4園で実施したという状況です。
水野委員	3地区から地区外へも広がると良いですね。 私からも質問ですが、各保存会の状況と後継者及び加入者報償事業の数字が合わないところがありますがなぜでしょうか。
課長	保存会の状況につきましては、集計が令和5年5月末時点になりますので、令和4年度に活動された方が主ですが、報酬事業については、今年度の活動に参加されたかたに支給した数字です。
会長	史跡等保存公開事業について、ご意見、ご質問はありますか。
岡本委員	郷土の歴史講座について、1回目と比べ2回目の参加者が少ないですが、歴史講座を開催するにあたってどのような広報を行ったか、また効果がなかったとすれば今後どのように広報していくことが考えられるか教えていただければと思います。
事務局	市の広報・ホームページの掲載やチラシを公共施設に掲示しました。2回目の白山林の戦いの講座は大河ドラマ放送もあり、旬の話題だったため、多くの参加者が集まりました。1回目の陶製狛犬の講座については、ご指摘の通りですが、講座は非常に分かりやすい内容で、参加者には大変好評でした。今年度の結果を踏まえて、今後の広報活動をどのように行っていくか検討していきたいと思います。
会長	広報の仕方ですが、学校への保護者連絡システムで配信すれば、多くはありませんが親子で参加するかたもいます。内容が大人向けであれば、中学校のみに配信できますのでご検討ください。 私からも質問です。収蔵庫への寄贈品の受け入れですが、寄贈の相談があった場合にお断りするものはありますか。
事務局	これまでは次々に収集をしていましたが、収蔵庫の容量が100%を超えつつある状況のため、現在は、同じ物は状態を確認する等、選びながら収集しています。
会長	収蔵庫ツアーができれば面白いと思いますが、状況を聞く限り難しそうですね。 また、ホームページに掲載している過去の企画展のパンフレット

	を見ましたが、量もたくさんあり、資料的価値もあります。内容も洗練されてきており、初期のパンフレットは難しそうに感じますが、近年のものは興味を引く工夫がされています。良い紙でなくてもいいので、プリントアウトしてどこかで自由に手に取れるようにしておくとともに良いと思いました。
桐原委員	収蔵庫の資料を置いている所の環境（温湿度、防災）はどのような環境ですか。
事務局	収蔵庫はスカイワードあさひの半地下のようなところにあります。考古資料や民具については収蔵庫に、古文書等の紙類は鍵のかかる特別収蔵庫に収蔵しています。民具についても布類等には個別に防虫剤を入れています。
桐原委員	100%を超えているということですので、ものをどう保存するかということについては転換点にあると思います。 また、特別企画展はどのスペースで展示していますか。
事務局	mini 民具企画展のスペースに展示しています。展示は全てパネルで、歴史民俗フロアで展示した後、市内を巡回しています。
桐原委員	円空仏を展示しているエアタイトのケースですが、昨年問題があるとのことでしたが、対応は済みましたか。
事務局	調湿材については一度再調湿を行い、湿度 50～60%を保っています。冬に入ってから、空気が乾燥し湿度が 50%を下回ることがあるので、水を入れた容器を入れて対応しています。
桐原委員	円空仏を支えているアクリル板は最初からありましたか。
事務局	はい。5体のうち2体は、少し不安定なため、安定させるためにアクリル板で支えています。
桐原委員	収蔵庫の耐震の状況はどうですか。
事務局	考古資料については、コンテナに入れて棚にそのまま入れており、ベルト等はしていない状況です。
桐原委員	手作りでできるようなこともあるので、できる範囲で耐震対策を考えていただければと思います。
会長	スカイワードあさひと公園の間の竹林が伐採され、城郭・土塁が分かるようになっていますが、文化財保護と関係ありますか。
事務局	文化財保護ということではなく、城山公園一帯の活用に関係しています。スカイパークは、親子が遊べる一大名所になりつつあるので、遊びに来ていただいているかたにも文化財を知っていただける

	ような工夫をしていきたいと考えています。
会長	土塁だと思われる場所に、どの時代のどのようなものか、解説があるだけでも違うと思います。 マメナッシーの活用についてですが、長池の木のそばにパネルを立てておくと、とても目について親しみやすくなるのではないかと思います。
事務局	すぐできるかは分かりませんが、看板の修繕の際にマメナッシーを入れようと検討しているところです。
会長	子どもの背丈くらいのマメナッシーがあると親しみやすくなり良いと思いました。 続いて、文化振興計画推進事業とどうだん亭維持管理事業についてご意見、ご質問があればお願いいたします。
桐原委員	昨年度、どうだん亭の管理について問題があるとお話しされていたかと思いますが、方向性は決まったのでしょうか。
事務局	少しずつ見直しを考えているところです。例えば、一般公開時に人が入りすぎるという問題では、一般公開期間の見直しを考えています。 また管理面においては、元々の所有者のご親族に管理を委託していましたが、高齢で体調を崩されることも多くなってきたため、シルバー人材センターにも少しずつ管理業務をお願いし、二本立てで今後に向けて検討しているところです。
桐原委員	一般公開の際に人数制限はしていますか。
事務局	人数制限については、一度に人が入りすぎないようにコントロールしています。
桐原委員	申込制は導入しなかったのですか。
事務局	検討しましたが、来場者は、高齢のかたや市外のかたの割合が高く、市の広報やホームページだけで周知が不十分になるため、今回は導入しませんでした。
会長	名鉄ハイキングのときは来場者も多かったですか。
事務局	前年の一般公開と比べて大幅には増えていません。
会長	ありがとうございました。

	議題 2 については以上で終わります。 続いて、議題 3「デジタルミュージアムについて意見交換」です。 事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき説明)
会長	ありがとうございました。 文化スポーツ課から市長への事業提案ということでしたが、ただいまの説明についてご意見、ご質問があればお願いいたします。
奥野委員	未指定のものも掲載していくと、作業量が多くなると思いますが、作業はどこかに委託して行いますか。
事務局	一部の撮影は委託を想定しています。一度に全部を作成するのは大変なので、まずは円空仏などの美術工芸品や古文書を作成します。円空仏については、後ろが平面になっているのが特徴ですが、普段の展示では見るできないため、360° 写真を撮影します。 作業については資料の整理を委託している民具研究会の業務のなかで整理をしてもらいながら、市で行います。
会長	民具研究会は尾張旭市内にあるのですか。
事務局	社会教育に携わっていた元市職員や市内で文化財等に関わってきたかた等による任意団体です。年間で資料の整理を委託しており、資料寄贈の相談があった場合や mini 民具企画展の展示についてもご協力いただいています。
桐原委員	ミュージアムにしていくと、電子データが大きくなってきますので、市のホームページとどのように繋げるかという問題が生じますし、それによって予算規模や日常的な運用にどれだけかかるか想定しておかないとどこかで行き詰ってしまうと思います。 令和 6 年度は手持ちの文化財をホームページ上で公開する段階だと思いますが、この地域の資料のアーカイブを作って全国に発信したいという構想だろうと思うので、計画的に考えておく必要があると思います。作業についても民具研究会の他にもデジタルに精通した業者等が入ってこないと思進まないと思います。 また、デジタル化をしたとしても、実物を良い状態で保存し、次の世代に残していくことが文化財保護の一番大事な部分です。

	市内のお寺や神社にあるものも市で把握し、市誌編さんから現在どうなっているのかを調査し、市のアーカイブとして公開していく方向性を整えていただきたいと思います。
事務局	市に展示スペースがあまり無いことから、まずは市民のかたにご覧いただき、知ってもらうことから始めていきたいという思いがあります。今後、続けていくためにどのような物をどのような形で見せていくかということも大事なことですので検討を進めていきたいと思っています。
会長	教育現場での活用を図るとありますが、小中学校の社会科の副読本の次回の改定時に、関連ページに二次元コードをつけてアクセスできるようにしていただきたいと思います。
事務局	今の小中学生はタブレットも配布されており、デジタルに非常に強いので、活用していきたいと思っています。
会長	本日予定しておりました全ての議題を終えましたので、これを持ちまして、令和5年度文化財保護審議会を終了いたします。 ありがとうございました。